

Kita no Kawaraban

北の瓦版

URL <http://www.do-shokoren.com/>

北海道商工会連合会 〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル
(011)251-0101代 / FAX(011)271-4804

編集人：事務局長 北山 隼 / 定価：1部50円 / 隔月1回1日発行
会員の年間購読料は会費に含めていただいております。



十七年度商工会関係補助金道庁予算内示

平成十七年度小規模事業指導推進費補助金予算の道庁案が二月十五日内示された。総額は三四億千八百四十二万六千円。前年比八千四百七十二万七千円が減額されており、総体では二・六％の減少となっている。

人件費は、一部の手当を除きほぼ同額であるが、財政立て直しで示めされた主席・主任手当（特別研究指導費）千六百二十万円が削減された。事業費は、昨年度一〇％よりさらに厳しく倍の二〇％、二千六十二万円が減額となった。

十六年度当初に緊急に減額された事務局長設置費（道単含）は、従来の四百五十五万円となった。しかし、三位一体改革により、本補助金が税源移譲となり、平成十八年度には抜本的な見直しがある。

総額は34億円
各商工会の新規要望事業では平成十八年四月一日に合併する恵山町、戸井町、樞法華、南茅部町の四商工会は、「商工会等広域連携等地域振興対策事業」で、合併に伴う拠点商工会館の改修並びにLAN環境整備等の事業費が初めて予算の範囲内で箇所付けられ

た。また、本年四月一日から広域連携を実施する釧路西部（白糠町、阿寒町、鶴居村、音別町）の四商工会は、「商工会等振興調査事業」で、釧路西部四商工会広域振興ビジョン策定事

業が箇所付けられ、むらおこし事業等地域活性化事業は、五商工会すべて箇所付けされた。なお、昨年新規事業で設置された広域連携・合併を検討する「広域指導体制検討事業」は、昨年より六ブロック十三商工会多い十五ブロック四三商工会が一部減額の上、要望どおり内示された。道商工連補助金予算内示額は総額千四十一万減額の四億八千九百八十五万円の内示となった。

善意のご協力に感謝します

新潟・福島豪雨及び福井豪雨、台風十号以後の災害並びに新潟県中越地震義援金」報告

道商工連（有岡惇二会長）では、新潟・福島豪雨及び福井豪雨、台風十号以後の災害、新潟県中越地震などで被災した商工業者を救済するため、道内各商工会（会員・青年部・女性部・職員）を対象に、義援金を募集しました。また新潟県中越地震については全国連でも全国の商工会に呼びかけて、義援金を募集した。寄せられた善意の義援金は、新潟・福島豪雨及び福井豪雨への義援金は、四百二十八万八千八百六十二円（平成十六年十月二十六日現在）、台風十号以後の災害及び新潟県中越地震については、六三九万五、五九八円（一月十七日現在）に上り、うち台風十号以後の災害被災者に六一四万一、六六四円、新潟県中越地震については、一五五万三、九三四円を送金いたしました。早速被災した商工業者などに配分されています。ご協力いただいた皆様に感謝し、併せて義援金の結果を報告します。

北海道商工会連合会

「全国商工会個人情報漏えい保険制度」の募集開始

本年四月より個人情報保護法が全面施行される。事業者は、この法律により、利用目的の特定及び制限、適切な取得、取得に際する利用目的の通知又は公表、安全管理、第三者提供の制限などの義務を果たさなければならない。違反すると行政処分を下され、主務大臣の命令に反した場合に罰則が科されることになる。全国連では、四月の同法施行を踏まえ「全国商工会個人情報漏えい保険制度」を創設し、加入会員の募集を開始した。商工会員の個人情報管理体制の充実と、個人情報漏えいした場合に負担する損害賠償金や各種費用を補償する。本制度は、加入会員に対してリスク診断サービスを無料で実施し、情報管理体制の現状分析や漏えい防止対策などについてアドバイスをを行うことが特徴となっている。給付内容は、数種類の申込パターンから会員が選択。保険料は、会員の業種・売上高によって算出されるが、団体割引適用により、一般で加入するより割安な保険料で加入できる。なお、引受保険会社は損保ジャパン、東京海上日動、三井住友海上の三社で、引受会社の代理店が加入会員を募集している。申込・問合せは、お近くの商工会へ。

中間報告まとめる 補助金対策特別委員会

道は、中長期の財政再建に必

要な目標と対策を内容とする財政立て直しプランを策定し、同プランに基づいた商工会等に対する「小規模事業の制度見直し(案)」を平成十六年十月五日に提示した。

これを受け道商工連では、補助金対策特別委員会(委員長・藤守光治道商工連副会長)を設置。十月二十五日に第一回特別委員会を開催、ここまで計四回開催しており、この度、二月十七日に開かれた道商工連第七回理事会において中間報告を行った。

道の見直し案は、十八年度から段階的に実施するもので、一市町村一商工会等の原則に沿った補助制度の見直し、記帳指導体制の見直し、事務局長設置費の見直し、超過配置職員の早期解消、各種手当の見直し、商工会等の広域連携・合併問題に向けた取組に対する支援強化、経営革新への取組強化、経営指導員の資質向上等が掲げられてい

る。中間報告では、財政立て直しプランの平成十七年から三カ年の集中対策期間において求められた10%の削減の中で、市町村合併における激変緩和措置等は時代の趨勢として受け止めるものの、職員の採用、事業への反映等に十分配慮し、解雇による退職者をださないこと、また、十八年度に行われる国の三位一体改革による小規模企業対策費の税源移譲(事務局長設置費等)や、市町村の合併や商工会の記帳指導体制等を含め、先行き不透明な点も多く、今後さらなる問題が発生することも考えられるため、必要により適宜制度の見直しについて協議できるように道に求めていくとしている。

当月二十四日には、第五回特別委員会が開催され、本年四月までに同見直し案への対応策を取りまとめた後、道商工連では本委員会の結果を受け、道への要望と商工会に対する周知・指導を行う。

地域通貨実践事業

苫前町商工会(菊地暢会長)では、平成十六年度道商工連の地域通貨実践事業のモデル商工会指定を受け事業を実施している。

この事業の目的は、平成十五年度に道商工連が策定した「地域通貨のすすめ」で提案さ

れたスキームに基づき、地域コミュニティ形成と地域産業の活性化を融合した地域通貨のあり方を模索するためにフィージビリティ・スタディ(事業可能性の検証)方式を採用、苫前町にあつた地域通貨のあり方を実践により見出すものである。

苫前町、同町商工会をはじめ、同町産業団体や同町住民団体等の構成による地域通貨実践検討委員会を設置し、苫前町の全面的な協力のもと、苫前町・苫前

町商工会が発行の地域通貨券



苫前町商工会発行の地域通貨券

町商工会が発行母体となり十月二十日から四カ月間「地域通貨」の発行流通の試行を行った。この「地域通貨」は、地域循環型経済の活性化につながる起爆剤として町及び商工会では期待しており地域通貨券(五百P=五百円)とポイント券(補助券=五百Pを貯めると地域通貨に交換)の二種類がある。

買い物をして、補助券が入り、直接、地域通貨券を購入することもでき、この地域通貨券を、ポイント券への謝礼や除雪の作業代として使えるほか、買い物(四十八事業所加盟)にも使える仕組みになっている。地域通貨券の裏面には、受け取った人の名前を記入する欄があり、ポイント券や商店間で誰から誰に渡ったのかが分かる

平成十六年度 道商工連臨時総会 全道商工会長研修会

とき 平成十七年三月十日(木) 午後一時三十分～臨時総会(午後一時三十分～三時〇〇分) 全道商工会長研修会(午後三時〇〇分～四時三十分) ところ ホテル札幌ガーデンパレス (札幌市中央区北一条西六丁目)

ため、地域通貨の経済効果を実証するとともに、地域通貨の課題を見出す仕組みになっている。苫前町商工会では、本事業を契機に、来年度は地域通貨のより一層の流通拡大を図り、最終的には本格導入に向けて、第二次試験流通を実施する予定で現在作業を進めている。

人事異動

商工会人事(二月一日) 月形商工会経営指導員(追分町同補助員) 平吹達也

「お悔やみ」由仁町商工会の会長 上本 健一様が一月二十九日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

景況感は改善 中小企業景況調査結果

道商工連は、道内商工会地域の平成16年度第3・4半期10-12月実績による「中小企業景況調査」の結果をまとめた。

調査は20商工会の300企業（製造・建設・小売・サービスの4業種）を対象に行い、268企業からの有効回答を集計した。

それによると、前年同期と対比した景気動向指数D・I（増加・好転企業割合から減少・悪化企業割合を引いた指数）は、全業種の全項目（売上・採算・資金繰り・業況）にわたり、減少・悪化企業が増加・好転企業を上回った。

業種別の業況をみると、建設業の51.2ポイントをトップに小売業46.7ポイント、製造業38.8ポイント、サービス業32.8ポイントの順で悪化している。前回調査（7-9月期）と比べてみると建設業は1.3ポイントマイナス幅が縮まっているが、小売業が10ポイント、サービス業で9.8ポイント、製造業1.6ポイントマイナス幅が拡大した。

一方、平成17年1-3月期の見通しについても全業種の全項目でマイナスの減少・悪化を予測しているが、前年同期に比べると製造業を除く業種ではマイナス幅は縮まっている。

平成十五年度 地域振興パイロット事業報告

道内の商工会青年部・女性部
十二商工会では、「地域振興パイロット事業」を実施している。

【青年部】 比布「JRでポン」
中頓別町「青年部の鮭 製造・販売のための起業化事業」
白老町「第2回「胆振ぐるっとラリー」 日高町「ひだか弁当 開発事業」 阿寒町「エゾシカ肉活用による事業化実験事業」 中標津町「根室管内滞在型観光ルート開発事業」

【女性部】 厚田村「風連町「ぶちエゴ事業」

白老町商工会青年部（塚見哲也部長）が幹事となり、胆振管内商工会青年部と共同で実施した事業の一部を紹介する。

このうち平成十六年度に実施した事業の一部を紹介する。

胆振管内ぐるっとラリー

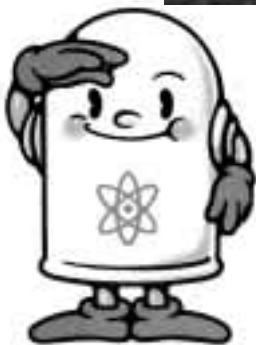
白老町商工会外
胆振管内商工会青年部

た事業が「胆振管内ぐるっとラリー」。北海道観光において自動車の利用は不可欠であるが、一方交通事故の危険も多いことから、次の事業を実施した。

事業内容は、事前に自動車ラリーの参加者を各地域広報や新聞記事などで募集し、白老町の東・西・中央の三カ所より一斉にスタートし、途中チエックポイント二カ所を通過し、ゴールへある白老町内の自動車教習所に到達するものである。なお、走行にあたっては、制限速度を遵守し、参加者に安全運転を促すことはもちろん、ゴールした後、同教習所において安全運転普及のため、実技試験を行い、最後に参加者全員で、白老牛肉まつり会場にて各地域のPRや交通安全の普及について参加者が語り合った。また、本事業の実施により、管内青年部員等の組織強化が図らると共に、観光振興や交通安全普及活動に貢献した。

以上の事業を紹介しましたが、ほかに地域振興や特産品開発などの事業を青年部・女性部が実施しており、今後の事業推進が期待される事業となっており、

体験型「科学とエネルギーのコミュニティーセンター」



北海道電力 原子力PRセンター

とまりん館

〒045-0201 古宇郡泊村大字堀株村字古川45番1

☎0135-75-3001

休館日/毎週月曜日・年末年始 開館時間/展示棟9:00~17:00 プール棟10:00~21:00
入館料・プール利用料/無料 《ホームページアドレス》<http://www.hepco.co.jp>

ともに輝く明日のために。
Light up your future.

ほくてん



室室 根分 「ふるさと・夢事業」 「スローフード」 「フェスティバル」

平成一五年度、釧根で実施した「ふるさと・夢事業」スローフードフェスティバル」は、一六年度は、根室管内単独で「スローフードラリー」として九月十日から十月三十一日の一ヶ月半に亘り実施した。

管内四商工会地域より各三店舗の飲食店計十二店を参加店として、その参加店の地域の特産品を使用したオリジナルメニュー一品を、管内商工会青年部、女性部で組織した実行委員会が「スローフードメニュー」として認定した。

参加者は、あらかじめ参加店又は商工会で配布されている、十二店の認定メニューとその紹介、特産品プレゼントに応募できる葉書とスタンプカードを兼ねたスタンプブックを持参し、認定メニューを注文し、アンケート

通信

トに答えた場合、スタンプを店に押しもらいラリーとする方法を採用し実施した。

特産品プレゼントの応募は、十二店完全制覇コース、各町二店計八店コース、各町一店計四店コースの三コース。応募は、三コース合計で二一名、ほかにアンケート回収件数は、三八五件とスローフードへの関心の高さを示した。

集計結果では、管内四商工会地域に住む方、五十代以上、スローフードの意味を理解している、友人・知人にも「スローフードメニュー」を薦めたいという答えが多く、主な意見としては「町の活性化に繋がる」「食べるにいくお店に迷わなくて良い」「スローフードを食べるよう心がけているが、案外そういう店がすくない、地元の人が率先して食べPRを」「全部回れず残念。又、こつこつ企画を」など事業継続を希望する意見が多かった。



狩所 石支 町民の冬のイベント 「あそ雪の広場」

当別町商工会（会長・河村佳男）他約六十団体が協賛して実施している「あそ雪の広場」が今年も盛大に開催された。

「あそ雪の広場」は、町民の冬のイベントとして定着しており、今年も、二十三日目を迎えた。今年、二月十九・二十日に開催され約一万人の人出で賑わいを見せた。

今年の特設ステージには、町建設協会が製作した当別町のシンボル「ふるろ」の滑り台や日本ハムファイターズのキャラクター「B・B」の大雪像などが子供達の人気を集めていた。

この他に特設ステージでは、綱引き大会や子供ジャズダンス、地元のヨサコイソーラン踊りなど寒さを吹き飛ばす元気な踊りなどが披露され、夜には雪像をバックに冬の夜空を彩る花火大会なども行われた。

飲食コーナーでは、商工会青年部が「肉まん」を、商工会女性部が「定番人気メニューとなった「ゆとりっちいもだんご汁」のほか、料飲店組合や消費者協会などのうどん・そばなど温かい食べ物で、冷えた身体を温める人であふれる程の賑わいを見

せた。

また、二〇〇五年にちなみ各家庭の玄関先や各事業所等で雪だるまを二〇〇五個作るスノーマンファンタジーや賞品総額三十万円を競う雪像コンクール、スノーモービルやしゃんしゃん馬そりの体験試乗など、どのコーナーも大盛況であった。

このイベントの締めくくりとして恒例の餅まきが行われ、子供も大人も夢中になって餅を拾い、二日間の冬の祭典を終了した。



島所 渡支 四商工会 合同協議

渡島半島東部に位置し、漁業を地域共通の基幹産業とする戸井町商工会（尾関忠義会長）

員七十名）、恵山町商工会（藤原靖孝会長 会員百二十二名）、椴法華商工会（杉林千一会長 会員三十七名）、南茅部商工会（関根弘会長 会員百八十五名）では、四商工会の合併に向けた協議を本格化させている。

四商工会長は、平成十四年八月に道商工連が取りまとめた「合併・広域連携に対する基本的方向」等を参考に、商工会を取り巻く環境の変化や自らの商工会地域の現状を厳しく分析、真に商工会員あるいは地域の活性化や発展を目指すためには、一定規模の組織で効率的な組織運営を行うことが必要であり、そのためには前向きに商工会の合併も検討しなければならぬとの判断で意見が一致した。

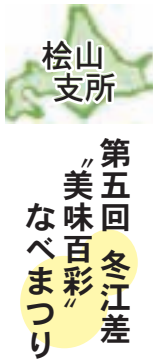
そこで、平成十五年三月から「合併・広域連携研究会」を立ち上げ、延十回にわたる研究会を開催し合併についての検討を行った。その結果、平成十六年四月には合併についての基本合意に達し、六月には正式な合併協議会を設置して合併へ向けての具体的協議に入った。

これまで開催された五回の合併協議会では、合併の期日は平成十八年四月一日、対等な立場での合併ではあるが、手続きのうえで比較的簡易な定款変更方式による合併、現恵山町商工会

支所

を本所とし、他の三商工会に支所を置くことなどが決定している。また、平成十六年十二月一日自治体合併により、(新)函館市となったため、商工会の名称は「函館東商工会」とすることなども決定した。

研究が進められており、平成十七年度からは合併協議会に移行し具体的協議に入る予定である。



山所 第五回 冬江差
「美味百彩」
なべまつり

「たば風(かぜ)」は、江差町に一年を通して一番寒さの厳しい二月、北北西から西北西に吹く強い季節風のこと。

寒さの厳しいたば風に負けないうつ二月の一カ月間には「第二十回江差たば風の祭典」が開催され、多くのイベント等が続いた。この中心イベントが「第五回冬江差・美味百彩・なべまつり」で、食を通じて地域活性化等を図ることを目的に、二月五日・六日の二日間開催された。

江差商工会青年部(小辻俊一部長)は、依然として不景気が続く町内を何とか明るくしたいと一念発起し、例年同なべまつりで販売している特製ラーメンと、昔から町内でよく食べられているホッケのすり身うどんの商品化をしようと昨秋から取り組んでいる。

「江差すり味うどん」は地元産コンブを練り込んだ特製麺と具のホッケのすり身が特徴で、ダシにもコンブを使い、風味を壊さないように薄口醤油で関西



風の薄味に仕上げたもの。

「江差寒のりラーメン・麺恋塩(めんこいしょ)」と命名したラーメンは、冬場の松山沿岸で採れる寒のりをふんだんに入れ、麺は道産小麦100%、スープは町内産の野菜や鶏ガラ等をじっくり煮込んだ手作りのあっさりした塩味で、麺やスープには熊石町の海洋深層水を使った特製のもの。

同なべまつりではどちらも一杯三百円で販売し、町民等から集めた意見をもとに更に改良を加えて商品化を目指している。小辻部長は「地元食材をもっと生かせないか等、今後の課題はありますが、どちらも自信作です。江差の特産品になるよう頑張ります」と胸を張り、たば風を打ち払うよう熱く語った。

経営者の退職金制度を知っていますか?

「小規模企業共済」ってのは経営者が事業をやめたり、役員を退いたときなどに備える

退職金制度
なんだって!

将来もらえる共済金は一括で受け取ると**退職所得扱い**になって税制上のWメリット!

掛金は**節税**にもなるのよ!

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは
お近くの **商工会** 又は **北海道商工会連合会** へ
【制度内容は次のホームページをご覧ください。 <http://www.jasmec.go.jp/>】

..... 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。.....

ヒューマンプラス



白老町商工会会長
川田 秀憲さん

川田商工会長(六十一歳)は平成九年六月商工会長に就任三期八年目。平成十五年五月から道商工連理事、胆振管内商工連会長。
公職等は、白老建設協会会長、白老港湾振興会会長を歴任し、現在、白老町都市計画審議会委員、同行政改革推進委員会委員、社団法人苫小牧地方法人会副会長等。

商店街は、「屋根のない博物館通り」で全道の注目を集めたほか、白老町は二〇〇四年に町制施行五十周年を迎えた。産業構造は、一次産業から三次産業までバランスよく分布した町で、昭和四十・五十年代に温泉付分譲地を販売したことにより、町外から定年退職者が移入し、現在は高齢化が二十六%に至っている。

また、町の生産・特産品は、「白老牛(黒毛和種)」、「虎杖浜たらこ」をはじめとする魚介類、「しいたけ」、「たまご」等。人口は、平成十六年十二月現在、二万五千五百四人。

白老町商工会会員四百六十六名、組織率五十八・八%は、当面する最大の課題である。「広域連携・合併問題」と共に、会員の経営安定を目指し、役員一丸となって事業を推進している。

地域振興では、「元気まちしらいおい港まつり」を商工会の全面的バックアップの元に開催し、青・女性部でも地域振興事業に積極的な事業を展開している。このことは、商工会長が先頭に立ち、町の活性化に尽力され、そのことが各組織にも浸透し、結果として商工会が町の活性化の牽引的役割を果たしている。なかでも購買力流出防止策では、過去二年間にわたり、町補助金八百四十万円、「十%のプレミアム付」商品券を発行し、二年間にわたり約一億円もの商品券を売上げた。

源確保、道・町補助金の減少による会の運営資金捻出などで、事務事業の効率化及び経費削減を図り、場合によっては人員の削減もやむを得ないという厳しい状況となっている。
こうした課題が山積する中で、川田会長は、何事にも「言うべきときは大きな声ではっきりと意見を言うことが、今の組織運営や経済活動を行う上で必要である」と述べられた。
● 企業紹介
株川田商会
白老郡白老町字石山十五番地
同社は昭和三十三年、先代の川田清氏により燃料販売業創業。昭和三十五年法人化、昭和三十八年には町内に三ヶ所の給油所を設置したほか、昭和四十七年に苫小牧市内に営業展開し、現在苫小牧市内三ヶ所、白老町内二ヶ所、札幌・室蘭市内に各一ヶ所計七ヶ所の給油所を営業展開している。資本金八千万円、従業員六十四名。
グループ企業は、株川田運輸(昭和三十八年設立)、株川田建設(昭和四十六年同)、株川田産業(平成五年同)、株しらおい健康農場(平成十二年同)等。

経営革新・事例紹介など



別海町の大草原に温泉を掘り当て、商工会と、ベンチャー支援センターの支援を受けて、平成十三年十一月にオープン。以来三年を経過し、順調に推移している。
敷地面積千六百坪、施設面積百二十坪、客室五室・収容人員十八人、レストラン三十席、宴会場二十畳、温泉には勿論露天風呂付、サウナ施設あり。
地域の住民には、無料送迎バスの運行など、サービス強化も積極的。
温泉利用のビニールハウス栽培の新鮮野菜が料理に出でくる。



企業紹介

別海町・西春別温泉 クローバーハウス

社長 渡邊 政男

カラオケルームや宿泊施設の拡大など将来計画にも取組み中。道東旅行のついでには是非立ち寄りを。
連絡先 ☎(〇一五三七) 七・一一七〇

平成十七年

新年交礼会を開催

道商工連では、一月二十日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、恒例の新年交礼会を開催した。

本年も内山北海道経済産業局長、麻田北海道副知事、赤岡経済部次長、道議会自民党商工会振興議員連盟の竹内幹事長をはじめ道議会議員のご来賓を迎え、和やかに懇談が行われた。

道商工連役員、青年部・女性部連合会の役員など総勢七十六名の参加を得て開催された。

冒頭、有岡会長から、本年は商工会の広域連携による組織改革の正念場を迎え、さらには小規模事業対策の見直しや商工会関係補助金など山積された問題の解決に向けて関係機関の皆様のご支援をいただきながら尽力したいとの新年の挨拶があり、

青年部員代表者視察研修

第七回商工会青年部全国大会参加

青年部員代表者視察研修は、一月二十七・二十八日開催の青年部全国大会（熊本県益城町）に参加した。

全国大会初日は、全青連顕彰の贈呈、主張発表大会、パネルディスカッション等が行なわれた。全青連顕彰では、本道から「まちづくり部門」で鹿追町商工会青年部が顕彰され、鹿追町の吉田文剛氏に表彰が授与された。大会二日目には、分科会が開催され、第四分科会で道商工青連小川会長の挨拶の後、情報化に関する協議された。大会終



分科会で挨拶
小川道商工青連会長

表彰を受ける
吉田部長



了後、先端技術産業や地域振興施設の視察を行った。道内から大会参加者は四十八名。

【青年部指導者中央研修会】 広域振興事業 プレゼンテーション!

道商工青連（小川雅勝会長）は、二月十五日にホテル札幌ガーデンパレスにて商工会青年部指導者中央研修会を実施した。

研修会では、道商工連五十嵐専務理事及び小川道商工青連会長が開会挨拶、高橋敦生道経済産業局産業部中小企業課長及び永田吉則道経済部商工振興課長が来賓挨拶を述べた。

この後、全道の商工会青年部が取り組んだ「交通遺児募金」の贈呈。（贈呈額二百三十五万二千六百四十四円。）

続いて、「全道商工会青年部リーダー会議」、「平成十六年度事業の報告」及び「平成十七年度事業概要」を説明した。

本研修会では初めての試みとして、「平成十七年度若手後継者等育成事業（広域振興事業）」に係るプレゼンテーションが行われ、提案公募で募集した十四事業について、管内青連の代表者が発表した。プレゼンテーションの結果は三月二日に決定する。研修会終了後に情報交換会では、地域特産品PRコーナーを設けるなど盛況のうちに幕を閉じた。本研修会参加者は二百九十四名。

会議開催状況

【道商工連関係会議】

- 1月 15、16、22、29、30日 創業塾
- 17日 道職員協工Tエキスパート育成研修会
- 19日 道商工連第二回監査
- 20日 道商工連第五回正副会長会議・委員会・第六回理事會、新年交礼会、道職員協第二回正副会長会議
- 21日 道商工青連第四回正副会長会議・委員会・理事会、道商工女性連第四回正副会長会議・理事会

- 2月 3日 道職員協第七回正副会長会議、道職員協広域連携・合併問題特別委員会
- 4日 第四回支所長会議・改正消費税研修会、道職員協理事会・委員会
- 7日 道商工連補助金対策ワーキング委員会
- 8日 道商工連第四回補助金対策特別委員会
- 10日 販売士更新講習會
- 15日 第二回青年部指導者中央研修会
- 17日 道商工連第六回正副会長会議・第七回理事會
- 25日 道州制に関する勉強会

【諸会議出席状況】

- 1月 17日 東北六県・北海道商工会連合会長・専務理事會議・有岡会長、五十嵐専務
- 21日 北海道商店街振興組合連

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。

【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会・ご会合】



ホテル札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311
URL http://www.hotelgp-sapporo.com/

- 合会新年懇談会・五十嵐専務
- 25日 経済九団体専務理事會議
- ・五十嵐専務
- 26日 根室管内町長・議会議長と商工会正副会長が新年を迎え語り合う會・五十嵐専務
- 27日 空知管内商工会長等情報交流会議・五十嵐専務
- 27日 第七回商工会青年部全国大会・小川理事
- 2月 2日 商工会連合會専務理事協議會研修會・五十嵐専務
- 4日 第四回支所長會議・五十嵐専務
- 8日 全国連監査手法研修會・木元監事
- 15日 第二回商工会青年部指導者中央研修會・北海道中小企業會館理事會・五十嵐専務
- 東北六県・道商工青連正副会長會議・小川理事

研修のお知らせ

中小企業大学校旭川校

「すぐわかる営業の基本」

定員30人 期間4月19日(火)

20日(水) 2日間 受講料2

万1千円 締切り 定員になり

次第

「新任管理者育成シリーズ1

(基本編)

定員35人 期間4月25日

(月) 28日(木) 4日間 受

講料3万4千円 締切り 定員

になり次第

「若手社員の実務能力向上」

定員30人 期間5月10日(火)

13日(金) 4日間 受講料3

万7千円 締切り 定員になり

次第

「製造現場リーダー養成コース」

定員20人 期間5月17日(火)

20日(金) 4日間 受講料3

万4千円 締切り 定員になり

次第

「リーダーシップと問題解決力」

定員30人 期間5月24日(火)

27日(金) 4日間 受講料3

万4千円 締切り 定員になり

次第

申込先は〒078-8555、

旭川市緑が丘東3条2丁目2、
1、中小企業大学校旭川校研修

課。 同校には全個室五十室、談話

室、体育館あり、寮費一泊一千

五百円、食事一千九百円(三食

分)で寮や校内食堂を利用でき

る。

関係行事予定

…3月:

後志 9日 後志管内商工

会女性部正副部長会議(札幌市)

十日 後志管内商工会長懇談

会(札幌市)

日高 2日、4日 日高管

内商工会職員道外視察研修(東

京都)

胆振 4日 管内商工会青

年部長会議(室蘭市)

空知 4日、6日 空知地

域観光・物産キャンペーン(東

京都) 18日 第3回管内事務

局長研修会(岩見沢市) 23日

第4回管内商工会長会議(岩見

沢市) 25日 第5回北空知商

工会広域連携研究会(北竜町)

…4月:

渡島 12日 管内女性連理

事会(函館市) 22日 管内女

性連通総会(函館市)

商工貯蓄共済実績報告

2005年1月末現在

1	生命加入実績	25,867件	97,362口
2	傷害加入実績	1,054件	4,416口
3	医療加入実績	6,175件	25,624口
4	積立金実績		20,748,705千円
5	幹旋融資実績		
	12~1月実績	215件	478,750千円
	年度実績	1,014件	2,467,700千円
6	幹旋融資残高	3,142件	7,976,513千円

編集後記



商工会会員のみなさまへ

2004年度上半期の業績は、生命保険業界を取り巻く環境が厳しいなか、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援を賜り、総じて順調な結果を挙げることができました。今後も商工会とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼され、賞賛される生命保険会社を目指してまいります。

ジラルタ生命保険株式会社

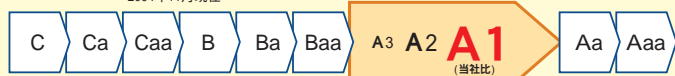
コールセンター 0120-372269

インターネットホームページ <http://www.gib-life.co.jp>

2004年度 上半期事業報告より 2004年9月30日現在

ムーディーズ保険財務格付け A2からA1にアップ

2004年11月現在

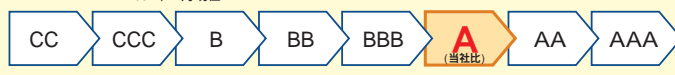


当社の営業効率の向上、事業成長への転換の兆候などが評価され、2004年11月12日格付けはA2からA1に格上げされました。

S & P 保険財務力格付け

A アウトルック: ポジティブ

2004年11月現在



注) 格付けは格付け会社の意見であり、保険金支払い等について保証を行うものではありません。

ソルベンシー・マージン比率

1116.8%

2004年9月30日現在

逆ざやありません!
運用環境の悪化などにより、一部の契約で実際の運用利回りが予定利率を下回っている状態をいける「逆ざや」といいます。当社には逆ざやはありません!

基礎利益 341億円

保険本業の収益力を示す指標の一つで、対前年同期比18.1%増となっています。(前年同期288億円)

リスク管理債権 貸付残高に対する比率 0.68%

リスク管理債権額は22億83百万円で、全額解約返戻金等でカバーされている保険約款貸付を除くと約22億円となります。